

中学校

教科【外国語】

単元【英語：Living with Robots — For or Against】

主体的・対話的で
深い学びのポイントクラウドサービス等のICTを活用して、主体的に情報や他者の考えに関わることにより、
自己の考えが広がり、学びが深まる。

ICT活用のポイント

生徒がClassroomを活用して、社会的な話題や他者の意見を読み取るとともに、自他の意見を
交流することにより、物事を広い視点で捉えることができ、深く考えることに繋がる。使用する
ICT機器

P C（1人1台端末）、P J

使用するアプリ・
クラウドサービス等Webサイト
G Suite（Classroom、フォーム）クラウド
の活用☒教材の配布・回収等☒資料等の共有☒生徒の学習状況の把握☐その他（ ）本時の
ねらい海外のウェブニュースの概要や友だちの意見を読み、ニュースや友だちの意見に
ついて、自分の意見や考え、その理由を書くことができる。主な学習活動
（学習場面）

I C T の活用・留意点等

評価

導入

○本時の目標を
確認する

一斉

Classroomにアクセスし、前時の学習内容
と本時の目標を確認する。

指針2

クラウド

○前時の内容を
振り返る

一斉

前時に教科書本文の内容から学んだ
概要の読み取り方及び賛成意見、反
対意見の伝え方を確認する。

展開

○海外のウェブ
ニュースを読
む

一斉

Classroom上のリンクにアクセスし、
ウェブニュースを表示する。

読み取るポイントを確認する。

指針2

BCC NEWS

.....
.....

ICT機器

○自分の意見や
考えを書く

個別

ニュースに対する「賛成」または「反対」
の意見や考え、その理由をClassroom上の
共有シートに英文で記入する。

ここで評価

【思】ニュース
の内容を理解し、
自分の考えを表
現している。○中間の振り返
り

一斉

共有シートを表示し、よい例や課題等全体
に関わる内容を共有する。

指針3

クラウド

○友だちの意見
を読み自分の
意見や考えを
書く

個別

共有シートに記入されている友だちの意見
を読み、その意見に対する自分の考えやそ
の理由を、それぞれの共有シートに英文で
記入する。

ここで評価

【思】他者の考
えを理解し、自
分の意見や考え
を表現している。

○全体交流

協働



学級全体で発表及びポイントを共有する。

終末

○本時の振り返
り

個別

振り返りアンケートに回答する。
アンケートの自動集計結果を確認する。

指針6

※ 表内の指針1～6は、「ICT活用授業指針」8ページにあるICT活用授業の目指す姿1～6を表しています。

※ ICTの導入が目的化しないように、ICTを活用する場面と活用しない場면을効果的に組み合わせることが重要です。

※ 評価の観点 【知】＝知識・技能 【思】＝思考・判断・表現 【態】＝主体的に学習に取り組む態度